

友好交流

ニューズレター

26号 平成31年3月18日発行

編集・発行：厚木市友好交流委員会



平成31年2月19日
ニューブリテン市役所において
中央の青いジャケットの女性が
エリン スチュワート市長

友好都市締結35周年

● 代表団が米国ニューブリテン市を訪問 



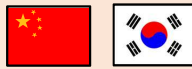
今後の交流事業について意見交換



現地学生と交流

ニューブリテン市は1983年(昭和58年)5月31日に厚木市にとって初めての友好都市となった都市です。今回、両市の友好都市締結35周年を記念し、平成31年2月19日から23日にかけて、厚木市から代表訪問団が米国ニューブリテン市を訪問しました。訪問したのは、霜島 宏美厚木市副市長、湘北短期大学山形 俊之准教授、同学2年生の山口明日香さん、1年生の田村寧々さん、厚木市職員2人の計6人です。

現地では、市長表敬を行ったほか、市内施設や、湘北短期大学と姉妹校のセントラルコネチカット州立大学などを訪問しました。州立大学では、湘北短期大学学生がプレゼンテーションを実施し、厚木市や湘北短期大学の紹介を行うとともに、今後両大学間における交流事業などについて意見交換を行い、未来につながる訪問事業となりました。



韓国軍浦市(10月11日～14日) 中国揚州市(12月4日～5日)

訪問団が厚木市を視察

平成30年10月11日から14日にかけて、韓国軍浦市のキム副市長をはじめとした9人の訪問団が厚木市を訪問し、市内公共施設等の視察を行いました。

訪問団一行は、厚木市立病院や地域包括支援センターなどを見学。キム副市長は、厚木市のまちづくりを軍浦市にも参考にできれば嬉しいと話していました。

中国揚州市からは、12月4日から5日にかけて、揚州市職員等6人の訪問団が厚木市を訪問し、市内の食品製造企業や、厚木市立病院などを視察しました。

揚州市にも、食品産業パークという食品関連企業が多数立地する場所があり、今回の視察では日本の企業の衛生管理について視察したいと要望がありました。



軍浦市訪問団が市立病院を視察



軍浦市訪問団を歓迎



食品工場見学のため白衣に着替える揚州市訪問団



揚州市訪問団を歓迎



11月10日～11日、1月19日 地下道で糸満市をPR

11月10日～11日、1月19日に厚木市中町の地下道において、平成30年8月に友好都市を締結した沖縄県糸満市のPRを行いました。会場では、糸満市の紹介動画の上映やポスターの掲示、パンフレットの配布などを行い、糸満市を知ってもらおうほか、糸満市内にある平和祈念公園に奉納するための千羽鶴を来場者に制作してもらったりコーナーなども設置。子どもから大人まで一生懸命鶴を折っていただきました。



来場者に折り鶴を折ってもらう



厚木ガラススタジオにて制作体験



着物・茶道体験



大涌谷見学



書初め体験



梵天コンクール授賞式



韓国軍浦市(1月5日～10日)

軍浦市の青少年が厚木市内でホームステイ

平成31年1月5日から10日にかけて、5泊6日の日程で韓国軍浦市から中学生、高校生9人が厚木市を訪問しました。軍浦市の中高生は、平成30年7月に軍浦市を訪問してホームステイを行った厚木市の中高生の家庭にホームステイをし、寝食を共にしました。

滞在期間中は、着物体験や茶道体験、書初め体験といった日本文化を学んだほか、厚木ガラススタジオにてガラス作品(とんぼ玉)の制作体験や、いちご狩りなども行いました。

厚木市の中高生は滞在期間途中で冬休みが明けてしまい、全行程を共にすることはできませんでしたが、それぞれの家庭で軍浦市の中高生に家族ぐるみでおもてなしをし、毎日のように夜は買い物に出かけたりしていました。

平成31年度も引き続き本事業を行い、厚木市と軍浦市の青少年交流が発展できるよう努めていきます。



秋田県横手市(2月15日～16日)

雪まつりを訪問

2月15日～16日、厚木市から市職員2人が、秋田県横手市で開催された雪まつりを訪問しました。横手市で毎年この時期に行われる雪まつりでは、大小様々なまくらを見学できるほか、様々な頭飾りが魅力的な梵天などを見ることができません。

16日に行われた梵天コンクールでは、優秀な梵天に政策部オリピック・パラリンピック担当部長から、厚木市長賞を差し上げました。



北海道網走市(2月8日~10日)

市民訪問団が網走市を訪問

2月8日から10日、厚木市から公募市民による市民訪問団が北海道網走市を訪問しました。訪問したのは、曾田 高治厚木市教育長ほか、市職員2人、公募市民12人の合計15人です。

厚木市から網走市への市民訪問団派遣事業は3年ぶりです、現地ではオホーツク流水館や北方民族博物館、博物館網走監獄といった各施設を見学したほか、あばしりオホーツク流水まつりに参加し、厚木市のPR物品の配布を通じて現地の方と交流を行いました。

現地の最低気温はマイナス19度とまさに極寒といえる寒さでしたが、写真のとおり天気は良く、オホーツク海の流水も間近に見える景色の良さは、寒さを忘れるほどのものでした。

2泊3日の滞在期間中は、水谷洋一網走市長をはじめとした市職員の皆様にあたたかく受け入れていただき、網走の美味しい海鮮やジンギスカンも楽しむことができました。



網走駅前にて記念撮影



網走市長表敬訪問



能取岬からの眺め



砕氷船から見る知床連山と流水



JR北浜駅にて鉄道見学

民間団体、市内大学の国際交流事業を支援します！

厚木市国際交流事業支援金

交付事例

- ☑ 友好都市を訪問してバドミントン交流を実施
- ☑ 友好都市から茶道協会を招き交流会を実施
- ☑ 姉妹校から学生を招き交流 (市内大学)



詳しくは市ホームページへ

厚木市企画政策課 友好交流・オリンピック・パラリンピック推進係 ☎ 046-225-2050